

漁船海難月報 平成31年3月号 第七管区海上保安本部 交通部安全対策課 発行

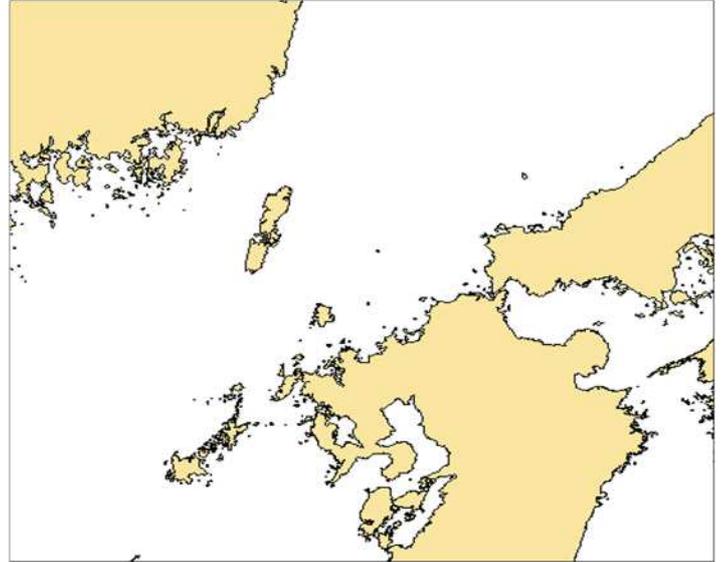
平成31年2月
七管内漁船海難 計9隻

2月の漁船海難発生地点

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	3
乗揚	1
運航不能 (推進器障害)	2
運航不能 (有人漂流)	1
運航不能 (無人漂流)	1
運航不能 (その他)	1
合計 9隻	

	県別内訳	
	2月	H31累計
山口県	0	1
福岡県	2	4
佐賀県	2	2
長崎県	4	5
大分県	1	3

県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



大破した
A丸の船首

転覆したB丸

< 事故事例 >

衝突 (見張り不十分)

A丸は、自動操舵で航行中、漁具の手入れに夢中となり、前方の見張りを怠ったため、進行方向にいた遊漁船B丸に気付かず衝突しました。B丸は転覆し、乗客に負傷者を出す大事故となりました。



自動操舵での航行に注意！！

自動操舵には自動で衝突を防止する機能はありません。



今回の事故事例のように見張りを十分にしないと重大事故につながります。

自動操舵で航行中こそ見張りを適切に行いましょう！！